夏休み特大号

生活スキル習得型 放課後等デイサービス 平成29年8月発行

ジョブ・ルーツ通信



夏休みも終盤を迎えますが、まだまだ暑い日が続きますので皆さんの体調管理を引き続き気をつけて行きたいと思います。夏休みの宿題が終わっていないお子様もまだみえますが、イベントがある時は余り時間が取れない時もあります。宿題の出来る時間にはルーツで声かけし促して行きたいと思っています。8月はイベントも多くありましたので、今回は夏休み特大号としてイベントでの様子をお伝えします。

生活スキルトレーニング

〇クッキング

・8月4日(金)流しそうめん、夏野菜の寒天、天ぷら

直径12cmほどの青竹をルーツ内で組み、流しそうめんを行いました。

水が流れると歓声が上がり、竹の器で独特の香りを楽しみながら食べはじめました。

そうめんをおなか一杯食べると席に着き、あらかじめ作っておいた野菜の寒天や、夏野菜やちくわなどの 天ぷらを食べました。天ぷらを食べられないと言っていた子も食べることが出来ていました。天ぷらを食 べる勢いがすごく天ぷらは予想外の完食でした。







8月18日(金)サンドウィッチ、シナモンくるくるラスク、フライドポテト

8枚切で6枚分のサンドウィッチを作りました。ハム・チーズ・シーチキン・卵等、様々な具材で辞典のようなサンドウィッチを作りました。バターを塗ったり、マヨネーズを塗ったりと各々で選んでもらい具材も選んでもらいました。量が多かったのですが、ほとんどの子が食べきりました。そして、パンの耳を利用してラスクを作りました。耳が折れてしまい巻く工程が難しかったのですが喜んで食べてくれました。1人分以上にラスクを追加して作りましたが、完食してみえました。

・8月25日(金)冷やし麺・春巻き・ごま団子







サッポロー番を使い冷やし麺を作りました。いつも食べない子がおいしいと言って食べたり、いつも食べる子があまり進まなかったりと意外な冷やし麺でした。春巻きを揚げる時に音が出たので驚く子もみえました。早く食べたいですと待ちきれない様子でした。







夏休みの活動

〇防災センター(8月3日(木))

尾張旭市の消防学校内にある防災センターにて、災害体験を行いました。地震体験は横揺れだけでなく直下型との組み合わせを体験し、組み合わせの中には2分30秒にわたる東北地方太平洋沖地震もあり改めて恐ろしい地震であった事を感じました。また、その体験する姿をみて怖いと感じる方もみえました。煙道体験では、白煙の暗闇の中を低くして壁伝いに歩きました。その後、消火体験をしました。初めにはDVDを観賞し災害は突然やってくる事や災害伝言ダイヤル(171)のお話もありました。避難場所や待ち合わせ場所・持ち出し袋・伝言ダイヤルの使い方の再確認をしておこうと感じました。







〇夏祭り(8月5日(土))

第2回ジョブビル夏祭りを開催しました。お店屋さんとして参加した子やお客様としてだけ参加した子、それぞれでした。お店屋さんでは張り切って声掛けをしてくれたり、丁寧に応対をしてくれたり、お客様の気持ちになって気を使ってくれたりと精一杯頑張ってくれました。お客様のときは、ビル全体をまわって催し物を楽しんでみえました。夏祭り前には皆で飾りつけの提灯や魚や蛙を折り紙で作りました。部屋中へ飾り付けをして当日はとてもお祭りらしくなりました。











○瀬戸蔵ミュージアム(8月8日(火))

ペットボトルロケットが雨や風のため中止と なり、瀬戸蔵ミュージアムを見学してきました。

3月まで職員で働いてみえた牧野さんも参加し、 ガイドの方に瀬戸市の移り変わりを教えて頂きました。昔の瀬戸川は白かった ことを聞いたときはどよめいたり、興味のある方は質問をしたりと楽しい時間を 過ごしました。



〇バーベキュー(8月10日(木))

定光寺野外活動センターにてBBQを行いました。皆、行儀が良く(?)

"焼けたよ。取りにおいで"と伝えてもなかなか取りにこれない様子でしたので初めは 職員が皆に配りました。焼きマシュマロが人気で自分で串に刺して焼いて食べました。 たくさん食べておなか一杯になり、片付けやアスレチックも楽しみました。特に、活気が あったのは水を使って片づけをする時でした。









〇モリコロパーク(8月17日(木))

モリコロパークにある児童館にいきました。粘土にてタイルウォールをつくったり、ウォークラリーに参加したり、遊具で遊んだりと思い思いに遊びました。皆でお弁当を食べると今日はお弁当箱を洗わないの?と質問してくれいつも洗っている事を気にしてくれていました。

〇やすらぎ会館清掃体験 (8月1日(火)・8月22日(火))

公共の施設において清掃を体験させて頂きました。掃除をしているとやすらぎ会館の方だけでなく利用されている方々から"ありがとう"や"えらいね"などの言葉を頂きました。体験者の中には"清掃の仕事をしたい"と言う方もみえました。良い経験をさせて頂きました。







その他の取り組み

〇お弁当を洗う様子

今年の夏休みから、作ってくれた方への感謝の意味を込めてお弁当箱を洗う取り組みを始めました。"なんで洗うの?"や"お母さんがもう一度洗うし"という方もみえましたが、夏場はすぐ臭いがでるので作ってくれた人の気持ちを考えること等をお話し、促すことで自主的に洗って頂いています。



〇裁縫

保護者の方からの要望がありましたので、希望者のみ取組 内で使用する雑巾を縫っていただきました。得意な方も苦 手な方も参加し完成させてくれました。家庭科の授業を受 けている方は、特に上手に出来ていました。今回は、なみ ぬいのみ行いました。今後は、雑巾作りや刺し子等の裁縫 を組み入れ、返しぬいなども取り入れていきたいと思います。



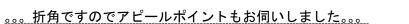


ご協力いただいた方々

〇ウィングフットサルクラブ様

毎週ウィングフットサルクラブの屋根つきコートをお借りし、フットサルやドッチビーなどの軽スポーツを行っています。服部店長は、何事をするにしても体力が無いと行えないという考え、将来どんな仕事についても運動することは良いことだという考えを持ってみえます。また、ジョブ・ルーツが子どもたちに運動をさせたいという考えとも一致し受け入れを快く承諾して頂けました。そして、地域の役に立ちたいという考えもお持ちでした。

この1年半利用させて頂きルールやマナーに対するクレームも無く利用できており、今後も地域の施設を利用する際のルールやマナーを運動と共に伝えていきたいと思います。



ウイングはアウトドア型の施設ですので、天候に左右される事も多々ありますが、良い天候の時はとても気持ちよく身体を動かすことができます。春、秋はもちろん夜も営業していますので、子供から大人までサッカーやフットサルを通じてみんな楽しくご利用いただけます。これからも地元の方々に愛される施設を目指していきます!宜しくお願いします!!



今年の夏休みは2回やすらぎ会館の清掃体験をさせていただけました。

清掃する時のやりづらさなどを気にかけてくださったり、掃除の最中にはお褒めの言葉をたくさん頂けま した。その言葉を頂き、子ども達もやる気になったり、もっときれいにしようと考えたりもできました。

公共の施設等で掃除を体験できることはほとんど無く、大変貴重な経験をさせていただけました。

場所を提供してくださるだけでなく、掃除をしている姿も気にかけてくださり、皆がきれいにしたいという 思いで掃除をしている事を見ていただけました。そして、「また、みなさんで来てくださいね。お待ちしてい ます。」というお言葉も頂くことが出来ました。

